

令和7年度
事業報告書

社会福祉法人 やながせ福祉会
通 所 介 護
大津みやび野デイサービスセンター

令和7年度 事業計画

目 標	日常生活を意識した機能訓練を行い、心身機能を維持し、レクリエーション活動や行事を通して、利用者同士の関わりを深め、社会生活の継続を図っていくことで、稼働率 85%以上を目指す。
理 由	外出機会が減っている利用者の自宅での生活状況の把握や事業所内でカンファレンスを行い、一人ひとりに応じた訓練を提案し、合意のもと、効率的な運動を実施していきたいため。 また、事業所の利用が「楽しい」と感じていただけるよう、レクリエーション活動や行事を通して、利用者同士の関わりを深め、意欲の向上を図っていくことで、利用継続と稼働率の向上につなげたいため。
具体的対応策	1. 送迎時やサービス担当者会議にて自宅での生活状況を把握し、事業所内でカンファレンスを行い、利用者一人ひとりの生活環境に応じた個別性の高い機能訓練を実施する。 2. 利用者が楽しみを感じ、サービスを利用したいと思える余暇やレクリエーション活動、時節に応じた行事の充実を図り、実施する。

令和7年度 事業報告

事業報告	利用者一人ひとりの身体機能や自宅での様子を把握することで、機能訓練を実施する際にも利用者個々に必要な内容を提供することができた。また、新たにサイクルマシンを導入したことで、意欲的に訓練に取り組む利用者も増えている。 事業所として利用者の皆さんに「楽しい」と感じていただけるように日々のレクリエーションや季節に応じた行事、外出支援は継続して実施している。また、12月より「お菓子のイベント」を新たに開催したことは、普段提供している内容と違い、特別感があり、複数の利用者から楽しもうとする様子が窺えている。
事業運営総括	令和7年度は、定期的な換気や各道具等の消毒、職員や利用者のマスク着用の徹底を継続することで、大きな感染症が発生することなく、安定したサービスを提供することができた。 「サイクルマシン」の再開や新たに「お菓子のイベント」を開催するなど取り組み内容のチラシに掲載し、定期的に各居宅介護支援事業所に発信したことで、新規利用者の紹介につながっているものの、転倒による骨折や体調を崩しての入院などから稼働率は72%と、令和6年度の77%から減少し、目標数値を下回った。 引き続き職員間の連携を図りながら、新たな行事等を模索し、利用者や家族、各居宅介護支援事業所に情報発信しながら信頼関係を築き、稼働率の上昇を図りたい。

要介護度の状況 《平均要介護度 介護1.33》

令和8年3月31日 現在

	人 数	割 合
事 業	3	4%
要支援 1	11	15%
要支援 2	16	23%
要介護 1	20	28%
要介護 2	7	10%
要介護 3	9	13%
要介護 4	3	4%
要介護 5	2	3%
合 計	71	100%

月間利用実績（人数）

令和7年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合 計
事 業	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
要支援 1	9	7	7	7	9	7	9	9	8	8	9	11	100
要支援 2	11	13	13	11	12	15	17	17	14	16	16	16	171
要介護 1	23	25	25	24	23	22	21	20	20	22	21	20	266
要介護 2	11	13	10	10	9	8	8	7	7	6	6	7	102
要介護 3	9	9	9	9	9	8	7	7	8	9	8	9	101
要介護 4	3	3	3	3	3	3	2	2	3	3	3	3	34
要介護 5	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	14
合 計	70	75	71	68	69	67	68	66	64	68	67	71	824

月間利用実績（延べ人数） 《稼働率 72.3%》

令和7年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合 計
事 業	25	21	21	19	27	25	26	19	23	23	23	21	273
要支援 1	35	26	26	28	32	28	35	29	28	30	32	37	366
要支援 2	84	102	95	96	94	118	126	118	105	116	116	118	1,288
要介護 1	228	245	240	250	217	226	229	199	198	201	196	197	2,626
要介護 2	91	101	75	68	65	64	67	53	54	48	47	49	782
要介護 3	86	86	85	88	89	73	75	61	78	69	58	92	940
要介護 4	25	34	27	29	30	30	26	15	23	24	31	32	326
要介護 5	13	7	3	4	3	3	4	3	3	3	2	7	55
合 計	587	622	572	582	557	567	588	497	512	514	505	553	6,656

開所日数

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	26	27	25	27	26	26	27	25	24	24	24	26	307

曜日別延べ利用実績

令和7年度

	月	火	水	木	金	土	合計
人数	1,001	1,256	1,025	1,203	1,177	994	6,656
割合	15%	19%	15%	17%	17%	15%	100%

1週当たり平均利用人員

令和7年度

	月	火	水	木	金	土	合計	1日平均
人数	19.25	24.6	20	23.6	23.1	19.5	130.05	21.68
割合	17%	17%	16%	17%	17%	16%	100%	—

回数別利用人員

令和8年3月31日現在

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	合計
人数	19	36	12	3	1	0	71
割合	27%	51%	17%	4%	1%	0%	100%

保険者の状況

令和8年3月31日

保険者	人数
姫路市	70
太子町	1
合計	71

年齢別構成状況

令和8年3月31日現在

	65歳以下	65歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳以上 85歳未満	85歳以上 90歳未満	90歳以上	合計
男	0	0	0	3	5	8	6	22
女	0	0	2	3	12	15	17	49
全体	0	0	2	6	17	23	23	71

日常生活状況

区 分		実 数	割 合
歩 行	自 力 歩 行	46	64.8%
	杖等の歩行補助器使用	15	21.1%
	車 い す 使 用	10	14.1%
食 事	自 分 で 可 能	69	97.2%
	一 部 介 助	0	0.0%
	全 介 助	2	2.8%
入 浴	自 分 で 可 能	41	57.7%
	一 部 介 助	20	28.2%
	全 介 助	10	14.1%
着 替	自 分 で 可 能	41	57.7%
	一 部 介 助	20	28.2%
	全 介 助	10	14.1%

令和8年3月31日現在

区 分			実 数	割 合
排 泄	トイ レ	自分で可能	56	78.9%
		介 助	15	21.1%
	内おむつ使用		1	1.4%
認 知 症 高 齢 者			35	49.3%

対 象 人 数	71
---------	----

行事報告

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
4 月	桜観賞 (高濱公園)	脳トレーニング (計算、漢字問題) カレンダー作り	おもり負荷体操 平行棒運動 ボール体操
5 月	作品作り ドライブ	習字クラブ 塗り絵 (カレンダー作り)	ゴムチューブ運動 棒体操 ボール体操
6 月	ドライブ 作品作り	習字クラブ 脳トレーニング (文字並び替え、言葉探し)	棒体操 おもり負荷体操 ゴムチューブ体操
7 月	ドライブ 作品作り (七夕飾り)	習字クラブ 脳トレーニング (計算、漢字問題)	おもり負荷体操 下肢運動 ボール体操
8 月	夏祭り	習字クラブ 塗り絵 (カレンダー作り) (計算、言葉探し)	ゴムチューブ体操 上肢運動 棒体操
9 月	作品作り (敬老の日等)	習字クラブ 脳トレーニング (計算、漢字問題)	ゴムチューブ体操 おもり負荷体操 平行棒運動
10 月	ドライブ (たつの市馬場、御津町、 コスモス観賞)	習字クラブ 脳トレーニング (文字並び替え、計算)	おもり負荷体操 平行棒運動 ボール体操
11 月	作品作り (クリスマス、正月飾り) やながせ文化祭	習字クラブ 脳トレーニング (計算、文字並び替え)	反復体操 平行棒運動 棒体操
12 月	クリスマス会 (ゲーム、スライドショー)	習字クラブ (餅花作り)	ボール体操 棒体操 平行棒体操

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
1 月	初詣 (魚吹八幡神社)	習字クラブ 塗り絵 (カレンダー作り)	ボール体操 手、指訓練体操 ゴムチューブ体操
2 月	節分の豆まき	習字クラブ 脳トレーニング (計算、漢字問題)	棒体操 手、指訓練体操 おもり負荷体操
3 月	作品作り (フロアの飾り作り)	習字クラブ 脳トレーニング (計算、漢字問題)	ボール体操 おもり負荷体操 ゴムチューブ体操

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
定期的	お誕生会 お菓子のイベント	書道、ちぎり絵	ボーリング、輪投げ、物送りゲーム、射的ゲーム、しりとりゲーム

職員間の内部研修の実施状況（令和7年度）

研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参加人数	期 間	講師（職・氏名）
基本理念・接遇研修	法人理念・服務心得・ハラスメント、高齢者虐待・人権意識、個人情報保護について	常勤職員	4名	4月1日	事務長
接遇研修	法人理念、接遇（言葉遣い）について	全職種	6名	4月25、26日	生活相談員
安全対策研修	送迎時における事故発生時の対応について	全職種	6名	5月23、24日	生活相談員
接遇研修	法人職員としてのマナーについて	全職種	6名	7月25、26日	生活相談員
安全対策研修	災害時の備え、対応について	全職種	6名	8月22、23日	生活相談員
感染症対策研修	感染症対策（発生時の対応）について	全職種	6名	9月26、27日	生活相談員
リスク管理研修	事故報告書について	全職種	6名	10月24、25日	生活相談員
感染症対策研修	感染症対策（インフルエンザ、コロナウイルス）について	全職種	6名	11月28、29日	生活相談員
安全対策研修	安全運転、交通ルールについて	全職種	6名	12月19、20日	生活相談員
身体拘束、高齢者虐待研修	身体拘束や高齢者虐待について	全職種	6名	1月23、24日	生活相談員
安全対策研修	避難訓練、消火器の使用について	全職種	6名	2月20、21日	生活相談員
身体拘束研修	身体拘束「スリーロック」について	全職種	6名	3月20、21日	生活相談員

法人内研修の実施状況（令和7年度）

研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参加人数	期 間	講師（職・氏名）
接遇強化研修	接遇マナーの基本、高齢者尊厳・法人理念と倫理を意識した接遇、不適切な応対・支援による虐待へのメカニズム、感情マネジメントについて	全職種	4名	7月15日、24日 8月5日	株式会社ニッソーネット

職員の外部研修の受講状況 (令和7年度)

研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参 加 人 員	日 付	期 間	場 所	研 修 結 果 の 報 告 方 法
姫路市老人福祉施設連盟 令和7年度第1回総会及び施設長・ 職員研修会	福祉避難所設営について	管理者	1名	5月15日	1日間	ホテルモントレ姫路	口頭・復命
姫路市老人福祉施設連盟 栄養士研修会	摂食嚥下障害の理解と安全な食事、高齢者施設向け 最新給食事情について	管理者	1名	3月19日	1日間	ホテルモントレ姫路	口頭・復命

避難等災害訓練の実施状況 (令和7年度)

実施日	訓練種目	訓練内容
12月3日	日中火災避難訓練	厨房からの火災発生時の避難誘導確認訓練
12月15～20日	BCP訓練（自然災害対策）訓練	災害発生時における対応・連絡等の流れについて
1月19～20日	BCP訓練（感染対策）訓練	感染症発生時における発生状況の把握及び初期対応、家族への連絡、感染拡大防止について
2月9日	日中火災避難訓練	保育園玄関付近の火災発生時の避難誘導確認訓練、災害発生時の対応と他部署との連携について

苦情対応

苦情なし

事故対応

発生日	事故内容	事故対策
令和7年 7月4日	「右大腿骨骨折」 ホール内を持参のシルバーカーを利用せずに歩行し、バランスを崩して転倒する。 病院を受診し、検査の結果、右大腿骨骨折と診断される。	①利用忘れのないように座席近くにシルバーカーを置き、随時、言葉をかけ、意識づけを図る。 ②認知症などから利用を忘れる場合は、職員の対応できる座席にする。 ③当日の体調や身体面を確認し、体調不良の場合はシルバーカーでなく、車いすにて対応する。
令和8年 1月16日	「左大腿骨頸部骨折」 静養室にて休養中に、自力でベッドから車いすへと移乗しようとし、バランスを崩して転倒する。 病院を受診し、検査の結果、病院を受診し、検査の結果、右大腿骨骨折と診断される。	①車いすのブレーキを確認する。 ②ベッド横に車いすを置く場合は移乗しやすい場所に設置する。 ③随時、休養状況を窺い、状態を把握する。 ④ナースコールの利用をすすめ、理解が得難い場合は、センサーマットを敷き、対応する。